

逃げ遅れ「0」!!

桑名市消防本部では、**住宅火災**の『逃げ遅れ ゼロ!!』
に向けて、次の3本柱となる取り組み（3つの「える」）
を行っています。ぜひ、お申し込みください。

住宅防火講習会（伝える）

地域の会合などの場に出張して、日頃から取り
組むべき住宅防火のポイントをお話します。



住宅防火診断（備える）

ご自宅へ訪問し、台所や火気器具の使用状況
などを確認して、火災予防のアドバイスをいた
します。



住宅用火災警報器の取付け支援（支える）

住宅用火災警報器の設置や交換が困難な高齢
者、障がい者世帯などを対象に、取り付けをお
手伝いします。



すべて**無料**です。お気軽にお問い合わせください。

住宅防火 いのちを守る【10のポイント】

～4つの習慣・6つの対策～

近年の住宅火災における死者のうち、
約7割が65歳以上の高齢者となっています。

いのちを守るために、
次の「4つの習慣・6つの対策」を
心がけましょう。

習慣 1

寝たばこは絶対にしない、させないように
しましょう。



習慣 2

ストーブの周りに、燃えやすいものを置か
ないようにしましょう。



習慣 3

コンロを使うときは、火のそばを離れな
いようにしましょう。



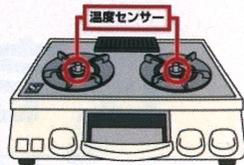
習慣 4

コンセントはほこりを清掃し、不必要な
プラグは抜きましょう。



対策 1 出火防止

火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は**安全装置**の付いた機器を使用しましょう。



対策 2 早期覚知

火災の早期発見のために、**住宅用火災警報器**を定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。



対策 3 延焼拡大防止

火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、**防炎品**を使用しましょう。



対策 4 初期消火

火災を小さいうちに消すために**消火器具**を設置し、使い方を確認しておきましょう。



対策 5 早期避難

お年寄りや身体の不自由な人は、**避難経路と避難方法**を常に確保し、備えておきましょう。



対策 6 地域の助け合い

防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、**地域ぐるみの防災対策**を行いましょ



家族を守る 住宅用火災警報器

そろそろ**交換時期**ではありませんか？
住宅用火災警報器は**定期的な作動確認**を!!

住宅用火災警報器の点検方法

「点検ボタン」を押すか「点検ひも」をひっぱり、作動確認をして、音を聞きましょう

正常な場合



正常な場合は、
「正常をお知らせするメッセージ」
または「火災警報音」が鳴ります。

※警報音などはメーカーや製品によって異なります

音が鳴らない場合



電池が正しくセットされているか、
確認してください。

それでも鳴らない場合は、
機器本体の故障か電池切れです。
取扱説明書をご覧ください。

設置から10年経過している場合は、
機器本体の交換をおすすめします。

「住宅用火災警報器」は10年を目安に交換しましょう!!

—お問い合わせ・お申込は—

桑名市消防本部・予防課 **☎0594-24-5279**

FAX 0594-24-5281

桑名市消防本部・桑名防火協会・桑名危険物安全協会